

(仮称)牧之原市立図書交流館 愛称選定手順

施設名称 (仮称)牧之原市立図書交流館

募集対象 日本国内在住の個人

募集期間 令和2年10月15日(木)～11月15日(日)

配付数 市内小中学校全児童生徒 3281部(5/1現在)、
15カ所×50部(750部) 計 4031部

- ①社会教育課、②相良図書館、③榛原図書館、④い～ら、
- ⑤さざんか、⑥相良庁舎市民課窓口、⑦榛原庁舎市民課窓口
- ⑧～⑮市内8スーパー

選考方法 社会教育課が全作品のリスト化等の庶務を行う。

(1)一次選考(教育文化部) 応募の中から7点に絞る

選考委員6名

教育長(男性:60代)、教育文化部長(男性:50代)

学校教育課指導主事(女性:40代)

スポーツ推進室主任(男性:30代)

社会教育課主査 (女性:20代)

教育総務課主事 (女性:20代)

(2)二次選考(図書館協議会) 7点から3点に絞る

協議会委員 8名

(3)最終選考(牧之原市長) 3点の中から1点を決定

牧之原市長 杉本基久雄

選考日 一次選考 令和2年11月16日(月)

二次選考 令和2年11月17日(火)または18日(水)

最終選考 令和2年11月20日(金)

賞品 最終決定した愛称を提案した方に図書カード(3万円)を贈呈する。

発表 12月に市ホームページを通じて発表する。

広報12月号でも愛称、ネーミングの理由、作者の氏名を掲載予定。